施 策 評 価 シ ー ト

載年 月 令和2年9月 対 象 年 度 平成31年度

1 施策の名称・めざす姿

施	笋	臣	名	065	公共交通の利便性の向上					
総	合	計	画	基本目標基本施策	02	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち(都市基盤・産業)	主担当部課名	都市整備部 計画課		
基本施策 03 公共交通の利便性の向上 鉄道やバスなどの公共交通の利便性や関連施設の整備が向上し、市民誰もが円滑に										
め	め ざ す 姿									

2 事業費・人件費等の推移

(単位:円、人)

4	P未貝・八件貝守い	/ IE 19						
		H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度	
(事業	美費)							
	当 初 予 算 額	143, 323, 000	154, 269, 000	151, 920, 000	146, 968, 000			
	国庫支出金	0	0	0	0			
	都 支 出 金	0	0	0	0			
	市債	0	0	0	0			
	その他	0	0	3, 800, 000	2, 900, 000			
	一般財源	143, 323, 000	154, 269, 000	148, 120, 000	144, 068, 000			
	予算現額	143, 323, 000	154, 269, 000	151, 920, 000	0			
;	決 算額	132, 578, 000	148, 574, 000	143, 769, 750	0			
	国庫支出金	0	0	0	0			
	都支出金	0	0	0	0			
	市債	0	0	0	0			
	その他	0	0	2, 800, 000	0			
	一般財源	132, 578, 000	148, 574, 000	140, 969, 750	0			
į	執 行 率	92. 5	96. 3	94. 6	0.0			
(人作								
]	職 員 数	2. 09	1.42	1. 91	0.00			
]	職員人件費	16, 072, 321	11, 140, 705	15, 305, 336	0			
	嘱 託 員 数	0.00	0.00	0.00	0.00			
Ţ	嘱 託 員 人 件 費	0	0	0	0			
(間接	接経費)							
I	間接経費	186, 423	177, 280	178, 565	0	_		
	総コスト	148, 836, 744	159, 891, 985	159, 253, 651	0			

3 指標実績の推移等

七	基準値		実績の推移					
指標名	(単位)		H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	目標値	
公共交通機関が利用しやすいと	64. 3	実 績	67. 5	62. 9	-	-	65	
公共交通機関が利用しやすいと 感じている市民の割合(%)	%	達成率	103.8	96.8	0.0	0.0	05	
コミュニティバスの年間利用者	2, 089, 813	実 績	2, 132, 938	2, 105, 258	-	-	2, 150, 000	
数(人)	人	達成率	99. 2	97. 9	0.0	0.0	2, 150, 000	
		実 績						
		達成率						
		実 績						
		達成率						
		実 績						
		達成率						
		実 績						
		達成率						

指標の分析

公共交通機関が利用しやすいと感じている市民の割合及びコミュニティバス利用者数は増加傾向にあるが、令和元年度(平成 3 1 年度)は新型コロナウイルス感染症対策の影響で微減となった。

施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている		
達成できている点	・公共交通機関の利便性向 上を図るため、東京業者に対 道事業者、バス東業者に対 し要望を行った。 ・コニティバス検討会 議の検討内容に基づき、路 線変更等を実施した。	・公共交通機関の利便性向 上を図るため、東事業者に対 道事業者、バス東事業者に対 し事業を行った。 ・コニティバス検討会 議の検討内容に基づき、停 留所の新設等を実施した。		
達成できていない点	・停留所の新設など未実施 の案について、コミュニテ イバス検討会議の報告書に 基づき、実施に向けて調整 を継続する。	・コミュニティバス検討会 議の報告書に基づく停留所 の新設等について、未実施 箇所の調整を継続する。		

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

- ・鉄道駅のエレベーターなどの整備によるバリアフリー対応率及びだれでもトイレの設置駅の割合については、鉄道事業者の協力により目標値を達 成した

- 成した。
 ・多摩都市モノレール事業については、多摩自立都市圏の形成を図る上で重要な公共交通網の根幹をなすもので、多摩センター駅から上北台駅間が開業し、構想路線全線の早期事業化が望まれている。
 ・JR中央線三鷹駅立川駅間連続立体交差事業については、平成7年11月の事業認可、平成11年3月の仮線工事着手以降事業が進められ、平成22年11月に全区間が高架化しており、側道整備等を行っている。
 ・複々線化事業については、早期事業化が望まれている。
 ・コミュニティバスについては、平成20年3月に押立町・朝日町循環、平成22年3月に南町・四谷循環四谷6丁目ルートを開設した。平成23年8月には、南町・四谷循環よつや苑西ルートを四谷1丁目に延伸するとともに、四谷6丁目ルートとの重複路線の解消を行った。また、平成24年4月より押立町・朝日町循環の30分間隔での運行を開始した。また、平成26年から平成30年にかけて、コミュニティバス検討会議(検討協議会)を開催し、検討結果に基づき路線変更等やICカード精算の導入を行った。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

- ・多摩都市モノレール事業及びJR中央線複々線化事業については、関係機関における事業に必要な財源の確保が課題である。 ・コミュニティバスについては、コミュニティバス検討会議(検討協議会)からの報告書に基づき、更なる利便性の向上や社会状況の変化に対応していく必要がある。 ・少子高齢社会において持続可能なまちづくりを進めるため、公共交通ネットワークの在り方が重大な課題である。 ・これまでの路線変更等により、本市における交通不便地域は解消している。

今後の展開

- ・多摩都市モノレール事業及びJR中央線複々線化事業については、関係市と連携を図り、関係機関に対して、事業の促進について引き続き要請行動
- を実施する。 ・コミュニティバスについては、コミュニティバス検討会議(検討協議会)からの報告内容を適切な時期に市政に反映することを目指し、更なる利 便性の向上や社会状況の変化への対応を継続して行っていく。 ・持続可能な公共交通ネットワークの形成を図るため、地域公共交通網形成計画の策定を進めていく。

6 主要な事務事業の進行管理

ち 主要な事務事業の進行管		4か年事業(上段:	計画、下段:評価)	
事務事業名称	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
	コミュニティバス運行事業費補助金の交付	コミュニティバス運行事業費補助金の交付	コミュニティバス運行事業費補助金の交付	コミュニティバス運行事業 費補助金の交付
コミュニティバス運行補助事業				
	【進捗状況】 - 目標達成に向け順調に進ち	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	日標達成に回げ順調に進ち よくしている	目標達成に向け順調に進ち ょくしている		
生活環境部 地域安全対策課	運行事業者の京王バス中央 株式会社に補助金を交付し	運行事業者の京王バス中央 株式会社に補助金を交付し		
事業種別	- た。 コミュニティバス検討会議	た。		
主要な事務事業	から報告書を受領し、本会議は完結した。			
4か年事業費計(単位:千円)				
252				
鉄道等整備要請事業	第二四半期 陳情行動 三鷹・立川間立体化複々線 促進協議会総会 多摩地域都市モノレール等 建設促進協議会総会	第二四半期 陳情行動 三鷹・立川間立体化複々線 促進協議会総会 多摩地域都市モノレール等 建設促進協議会総会	第二四半期 陳情行動 三鷹・立川間立体化複々線 促進協議会総会 多摩地域都市モノレール等 建設促進協議会総会	第二四半期 陳情行動 三鷹・立川間立体化複々線 促進協議会総会 多摩地域都市モノレール等 建設促進協議会総会
	【進捗状況】 - 目標達成に向け順調に進ち	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ち	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	ょくしている	ょくしている		
都市整備部 計画課	東京都や鉄道事業者、バス 事業者に対し、市民や議会 からの意見・要望を踏まえ	東京都や鉄道事業者、バス 事業者に対し、市民や議会 からの意見・要望を踏まえ		
事業種別 主要な事務事業	陳情を行った。	陳情を行った。		
4か年事業費計(単位:千円)				
554, 804				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	- 			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

^{※4}か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。 また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価 (単位:円)

	事務事業名		人件典	人 件 H31年度 _弗		R 2年度	事務事業の概要		事務事業 評価/	
	争務争耒石	業種別	費事業	当初予算額	決算額	当初予算額	事物事業の概要		評価	
1	コミュニティバス運行補助事業	30		147, 072, 000	140, 118, 000	143, 133, 000	コミュニティバス運行事業者に対 する補助金の交付、検討会議の運 営	В	1	
2	鉄道等整備要請事業	30		63, 000	63, 000	63, 000	鉄道やバスなどの利便性の向上や 関連施設の整備について、関係機 関に要望する。	В	1	
3	地域公共交通計画推進事業	30		4, 785, 000	3, 588, 750	3, 772, 000	府中市地域公共交通計画の策定及 び推進、協議会の運営	В	1	
4	鉄道駅整備事業	30		0	0	0	鉄道事業者への助成を行い、バリ アフリー施設整備の促進を図る。	A		
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
	合 計			151, 920, 000	143, 769, 750	146, 968, 000		•		